



～それぞれの学校から働き方改革を進めましょう～

Topics1 校内研修による意識改革

高知市教育委員会では、働き方改革を推進するための出前研修を行っています。

「なぜ働き方改革が必要なのか」から始まり、「業務改善のための業務の可視化」、「業務のマネジメント」、「時間外の現状把握」、「引き継ぎを意識した資料整理」等について演習を交えながら研修が行われました。

参加した教職員の皆さんにとって、自らの働き方について考える良い機会となりました。

他の市町村でも、働き方改革推進のための校内研修を行う学校が増えてきています。



介良潮見台小学校での研修の様子

学校長や事務職員が率先して働き方改革推進のための校内研修を行っている学校もあります！

研修参加者からの研修後の感想



- 今回の研修でやり方次第で時間外在校等時間を削減することができると思った。
- 1日15分早く帰るだけで月5時間の削減につながるというポジティブな発想で、楽しみながら取り組みたい。
- 自分の心と身体を守ってこそ、良い教育実践ができる。少しでも効率的な働き方ができるような日々の業務内容を見直したり、教職員間で話し合いをしたりしながら取り組みたい。
- 優先順位を決めて、効率よく業務をこなしていきたい。

Topics2 自動採点システムの活用

自動採点システムとは？

テストの採点、集計業務をデジタル化し、選択式問題の採点の自動化や記述式問題の効率的な採点、データ集計の自動化により、採点業務・成績処理の業務軽減を図るものです。また、システム内でテスト結果などの学習データを分析できるため、個々の学習課題への適切な指導につなげることができます。

県立学校では現在14校で活用しており、一つのテスト当たりの採点時間が従来の丸付けと比較して平均61分削減されています。

1. らくらく採点集計



2. 学習データの分析



システムを利用した先生からの感想



200人に対して行ったテストでは5時間以上も削減！

- 人数が多いほど効果的。同一解答欄を一覧表示して丸付けできるので採点がとても楽になる。
- 選択問題の多い教科は採点時間が大幅に短縮される。また、観点別や全体の合計点が自動で計算されるのでとても便利である。
- 同じ問題の解答を同時に見ることができるため、クラス全体の解答の傾向がつかめる。
- 設定に少し時間はかかるが、多くのメリットがあり時間短縮できる。

働き方改革担当から

働き方改革推進にかかる校内研修を実施してみよう！

校内研修を行うことで、自らの働き方についての見直しや業務の洗い出しが行われ、業務の改善が図れます。協議の時間を持つことで、業務を効率良く行うノウハウについても話しあうことができるのではないのでしょうか。また、それぞれの業務を可視化し、忙しい時には助け合うことで学校全体の雰囲気が変わり、組織的な働き方改革が進みます。

心身の健康を守り、より良い教育をするためにチーム学校で働き方改革を進めましょう。

● 働き方改革につながる実践例やアイデア等を募集しています。右のQRコードより情報提供をお願いします。→ →

発行：高知県教育委員会事務局教職員・福利課

電話：088-821-4901 FAX：088-821-4725 E-Mail：310601@ken.pref.kochi.lg.jp

